

2024年11月5日

文部科学省委託事業「帰国教師ネットワーク構築事業」 第2回 埼玉県オンラインパネルディスカッション 「帰国教師へ期待すること（役割）及びその環境づくり」

【概要・目的】

在外教育施設への派遣を終え帰国した教師については、派遣経験によって得たことを活かして、それぞれの地域や学校で活躍することが求められています。そこで、帰国教師が派遣元自治体において自ら活躍する場をどのように切り開き自治体の教育の国際化に貢献できるか、また、そのような活躍環境を作るため関係諸機関はどのような連携を推進すればよいのかについて、全国海外子女教育国際理解教育研究協議会（全海研）、埼玉県国際理解教育研究会、在外教育施設派遣経験者、海外子女教育振興財団などがそれぞれの立場で議論するとともに、帰国教師からの声も聞く機会としたいと思います。それを通して教師派遣に対する基本的考えと課題、派遣教師・帰国教師に求めること、期待することなどを関係者・関係機関などに示し、各自治体教育の国際化への理解とその環境整備の推進を促すことを目的としております。

【対象】 在外教育施設への派遣を終え帰国した教師、
在外教育施設の勤務に関心のある教師、関係諸機関 等

【日時】 2024年12月17日（火） 18:00～19:30 ※日本時間

【開催形式】 Zoom（ミーティング形式）

【参加費】 無料

【定員】 100名

【申込方法】 下記参加申込 URL または QR コードよりお申込みください。



<https://forms.office.com/r/TqaUNW5j4w?origin=lprLink>

※お申込み後、開催1週間前までに連絡をいたします。

【主催】 以下の2団体による共催
全国海外子女教育国際理解教育研究協議会（全海研）
公益財団法人海外子女教育振興財団

【協力】 埼玉県国際理解教育研究会

【プログラム】 1.主催者等挨拶

2.パネルディスカッション

テーマ「帰国教師へ期待すること（役割）及びその環境づくり」

パネラー さいたま市教育委員会前教育長（浦和美術館館長）

細田真由美

全国海外子女教育国際理解教育研究協議会 会長 滝多賀雄

埼玉県国際理解教育研究会（所沢市立並木小学校校長）

会長 山村拓司

在外教育施設派遣経験者（元さいたま市派遣教員）川又秀雄

海外子女教育振興財団特別研究員 奥田修也

コーディネーター

海外子女教育振興財団特別研究員（元東京都派遣教員）清水賢司

3. 参加者の声

4. 閉会挨拶・事務連絡

【お問い合わせ】グローバル教師事務局

公益財団法人海外子女教育振興財団（JOES 内）

〒105-0002 東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 6F

TEL：03-4330-1351

MAIL：gt@joes.or.jp